

高等学校商業科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点		
1	1	(1) 35 [%]		各 3 × 2		
		(2) 428,456 [円]				
	2	(1) (b), (c), (e)	全部合っているものだけを正答とする。	6	3 2	
		(2) 源泉徴収制度		6		
	3	(1)	銀行やその他の金融機関に当座預金をしているものが、その金融機関に対して、小切手を持参した人に、自分の当座預金から小切手に示された金額を支払うよう委託する証券。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		8
		(2)	(a) コンビニエンスストアでの支払い	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		各 3 × 2
(b) 電子マネーによる支払い						
2		顧客満足の実現を目指す効果的なマーケティング活動を行っている具体的な事例を取り上げ、ケーススタディなどを通してその特徴や在り方などについて考察させるとともに、具体的な課題を設定し、マーケティング活動に取り組む実践的、体験的な学習を取り入れる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1 5		
3	1	物価が持続的に上昇することで、貨幣の価値が低下する現象。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6		
	2	出所表示機能	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 3		
		品質保証機能				
		広告宣伝機能				
	(1)	(a) 欠陥	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 2 × 4		
		(b) 生命				
(c) 損害賠償						
(d) 保護						
(2)	企業が植樹活動のボランティアを行うなど、環境の課題に積極的に取り組み、社会や環境と共存し、持続可能な成長を図るため、その活動の影響について責任をとる企業行動であり、企業を取り巻く様々なステークホルダーからの信頼を得るための企業の在り方のことである。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1 0			

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 〔例〕	採点上の注意	配 点																																																																	
4	<p style="text-align: center;">銀行勘定調整表 平成 28 年 3 月 31 日 [単位：円]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">銀行残高証明書残高</th> <th style="text-align: center;">当座預金勘定残高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月31日現在残高</td> <td style="text-align: right;">2,715,000</td> <td style="text-align: right;">2,616,000</td> </tr> <tr> <td>加算：（ 売掛金回収未通知 ）</td> <td style="text-align: right;">-----</td> <td style="text-align: right;">90,000</td> </tr> <tr> <td>（ 未渡小切手 ）</td> <td style="text-align: right;">-----</td> <td style="text-align: right;">60,000</td> </tr> <tr> <td>（ 時間外預入 ）</td> <td style="text-align: right;">180,000</td> <td style="text-align: right;">-----</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">2,895,000</td> <td style="text-align: right;">2,766,000</td> </tr> <tr> <td>減算：（ 未取付小切手 ）</td> <td style="text-align: right;">150,000</td> <td style="text-align: right;">-----</td> </tr> <tr> <td>（ 保険料引落し ）</td> <td style="text-align: right;">-----</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> </tr> <tr> <td>（ 旅費交通費誤記入 ）</td> <td style="text-align: right;">-----</td> <td style="text-align: right;">1,000</td> </tr> <tr> <td>調整後残高</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,745,000</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,745,000</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;"><修正仕訳></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">借 方</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> <th style="text-align: center;">貸 方</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>当 座 預 金</td> <td style="text-align: right;">90,000</td> <td>売 掛 金</td> <td style="text-align: right;">90,000</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>仕訳なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>当 座 預 金</td> <td style="text-align: right;">60,000</td> <td>未 払 金</td> <td style="text-align: right;">60,000</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>保 険 料</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> <td>当 座 預 金</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>仕訳なし</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>旅 費 交 通 費</td> <td style="text-align: right;">1,000</td> <td>当 座 預 金</td> <td style="text-align: right;">1,000</td> </tr> </tbody> </table>		銀行残高証明書残高	当座預金勘定残高	3月31日現在残高	2,715,000	2,616,000	加算：（ 売掛金回収未通知 ）	-----	90,000	（ 未渡小切手 ）	-----	60,000	（ 時間外預入 ）	180,000	-----	計	2,895,000	2,766,000	減算：（ 未取付小切手 ）	150,000	-----	（ 保険料引落し ）	-----	20,000	（ 旅費交通費誤記入 ）	-----	1,000	調整後残高	2,745,000	2,745,000		借 方	金 額	貸 方	金 額	①	当 座 預 金	90,000	売 掛 金	90,000	②	仕訳なし				③	当 座 預 金	60,000	未 払 金	60,000	④	保 険 料	20,000	当 座 預 金	20,000	⑤	仕訳なし				⑥	旅 費 交 通 費	1,000	当 座 預 金	1,000	<p>□ で囲った部分 を採点する。</p>	各 3 × 6 18
		銀行残高証明書残高	当座預金勘定残高																																																																	
3月31日現在残高	2,715,000	2,616,000																																																																		
加算：（ 売掛金回収未通知 ）	-----	90,000																																																																		
（ 未渡小切手 ）	-----	60,000																																																																		
（ 時間外預入 ）	180,000	-----																																																																		
計	2,895,000	2,766,000																																																																		
減算：（ 未取付小切手 ）	150,000	-----																																																																		
（ 保険料引落し ）	-----	20,000																																																																		
（ 旅費交通費誤記入 ）	-----	1,000																																																																		
調整後残高	2,745,000	2,745,000																																																																		
	借 方	金 額	貸 方	金 額																																																																
①	当 座 預 金	90,000	売 掛 金	90,000																																																																
②	仕訳なし																																																																			
③	当 座 預 金	60,000	未 払 金	60,000																																																																
④	保 険 料	20,000	当 座 預 金	20,000																																																																
⑤	仕訳なし																																																																			
⑥	旅 費 交 通 費	1,000	当 座 預 金	1,000																																																																
5	1	(a) html	内容を正しくとら えていれば、表現は異 なってもよい。	各 2 × 7 28																																																																
		(b) head																																																																		
		(c) title																																																																		
(d) body																																																																				
(e) table																																																																				
(f) href																																																																				
(g) width																																																																				
(2) (イ)		6																																																																		
2 (ウ)		8																																																																		

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採点上の注意	配 点																																																																								
6	<p style="text-align: center;">単純総合原価計算表 平成〇年〇月分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>摘 要</th> <th>素 材 費</th> <th>加 工 費</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材 料 費</td> <td>3,550,000</td> <td>(217,600)</td> <td>(3,767,600)</td> </tr> <tr> <td>労 務 費</td> <td>—</td> <td>(3,400,000)</td> <td>(3,400,000)</td> </tr> <tr> <td>経 費</td> <td>—</td> <td>(1,346,500)</td> <td>(1,346,500)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>(3,550,000)</td> <td>(4,964,100)</td> <td>(8,514,100)</td> </tr> <tr> <td>月初仕掛品原価</td> <td>278,000</td> <td>530,400</td> <td>808,400</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>(3,828,000)</td> <td>(5,494,500)</td> <td>(9,322,500)</td> </tr> <tr> <td>月末仕掛品原価</td> <td>(660,000)</td> <td>(610,500)</td> <td>(1,270,500)</td> </tr> <tr> <td>完成品原価</td> <td>(3,168,000)</td> <td>(4,884,000)</td> <td>(8,052,000)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">等級別総合原価計算表 平成〇年〇月分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>等級別製品</th> <th>重量</th> <th>等価係数</th> <th>完成品数量</th> <th>積 数</th> <th>等級別製造原価</th> <th>製品単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 級 製 品</td> <td>120 g</td> <td>(6)</td> <td>1,600 個</td> <td>(9,600)</td> <td>(3,168,000)</td> <td>¥(1,980)</td> </tr> <tr> <td>2 級 製 品</td> <td>100 g</td> <td>(5)</td> <td>2,000 個</td> <td>(10,000)</td> <td>(3,300,000)</td> <td>¥(1,650)</td> </tr> <tr> <td>3 級 製 品</td> <td>80 g</td> <td>(4)</td> <td>1,200 個</td> <td>(4,800)</td> <td>(1,584,000)</td> <td>¥(1,320)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(24,400)</td> <td>(8,052,000)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	摘 要	素 材 費	加 工 費	合 計	材 料 費	3,550,000	(217,600)	(3,767,600)	労 務 費	—	(3,400,000)	(3,400,000)	経 費	—	(1,346,500)	(1,346,500)	計	(3,550,000)	(4,964,100)	(8,514,100)	月初仕掛品原価	278,000	530,400	808,400	計	(3,828,000)	(5,494,500)	(9,322,500)	月末仕掛品原価	(660,000)	(610,500)	(1,270,500)	完成品原価	(3,168,000)	(4,884,000)	(8,052,000)	等級別製品	重量	等価係数	完成品数量	積 数	等級別製造原価	製品単価	1 級 製 品	120 g	(6)	1,600 個	(9,600)	(3,168,000)	¥(1,980)	2 級 製 品	100 g	(5)	2,000 個	(10,000)	(3,300,000)	¥(1,650)	3 級 製 品	80 g	(4)	1,200 個	(4,800)	(1,584,000)	¥(1,320)					(24,400)	(8,052,000)		<p>□で囲った部分 採点する。</p>	各 4 × 5	20
	摘 要	素 材 費	加 工 費	合 計																																																																							
材 料 費	3,550,000	(217,600)	(3,767,600)																																																																								
労 務 費	—	(3,400,000)	(3,400,000)																																																																								
経 費	—	(1,346,500)	(1,346,500)																																																																								
計	(3,550,000)	(4,964,100)	(8,514,100)																																																																								
月初仕掛品原価	278,000	530,400	808,400																																																																								
計	(3,828,000)	(5,494,500)	(9,322,500)																																																																								
月末仕掛品原価	(660,000)	(610,500)	(1,270,500)																																																																								
完成品原価	(3,168,000)	(4,884,000)	(8,052,000)																																																																								
等級別製品	重量	等価係数	完成品数量	積 数	等級別製造原価	製品単価																																																																					
1 級 製 品	120 g	(6)	1,600 個	(9,600)	(3,168,000)	¥(1,980)																																																																					
2 級 製 品	100 g	(5)	2,000 個	(10,000)	(3,300,000)	¥(1,650)																																																																					
3 級 製 品	80 g	(4)	1,200 個	(4,800)	(1,584,000)	¥(1,320)																																																																					
				(24,400)	(8,052,000)																																																																						
7	1	<p>自社が対象とする顧客層はどのようなニーズをもっているのか、また、競争相手の企業は、どのような活動を行っているのか等の情報を収集、分析、保管し、意思決定に役立てること。</p>	<p>内容を正しくとらえていけば、表現は異なってもよい。</p>	12	34																																																																						
	2	<table border="1"> <tr> <td>(a)</td> <td>(イ)</td> <td>(b)</td> <td>(エ)</td> </tr> <tr> <td>(c)</td> <td>(ウ)</td> <td>(d)</td> <td>(ア)</td> </tr> </table>	(a)	(イ)		(b)	(エ)	(c)	(ウ)	(d)	(ア)	<p>全部合っているものだけを正答とする。</p>	10																																																														
	(a)	(イ)	(b)	(エ)																																																																							
(c)	(ウ)	(d)	(ア)																																																																								
3	<p>競争が長期間にわたって起きない市場を意図的に創り出し、既存業界のなかでいかに競争するかではなく、未開拓の市場を創造しようとする戦略思考のこと。</p>	<p>内容を正しくとらえていけば、表現は異なってもよい。</p>	12																																																																								
8	<p>生徒のまとめの記述例</p> <p>私は、他者の来客応対を複数観察するなかで、グループ内の共通の課題として、お客様の顔を見て会話することができていないと気が付いた。さらに、私自身は他者と比較して、少し早口で話すため、お客様が私の話を聞き取りにくいことが、映像やグループ協議の意見から分かった。自分では確認できない自分自身の改善点は、客観的に映像で観察することや、他者からの指摘で明確にすることができた。</p> <p>このようなことから、自分自身の来客応対を改善するためには、他者の助言や来客応対の様子を観察することが効果的であると考えた。</p> <p>また、今後、実施される販売実習においては、よりよい来客応対を行うために、学級全体で、接客に対するキャッチフレーズを設定すると、目標が明確になると思った。加えて、自分自身が留意するチェックリストを作成し、お客様に喜んでもらえる来客応対が行えるための準備をしていきたい。</p>	<p>内容を正しくとらえていけば、表現は異なってもよい。</p>	20																																																																								